



おりこう

折高だより 令和3年度第1号 令和3年4月6日

福岡県立折尾高等学校

校長 岡本美加

🌸 折尾高校の旬の様子をお知らせするため、「折高だより」をお届けします。

どうぞお楽しみに。🌸



令和3年度 1学期始業式にあたって

昨年度、学校は臨時休業により教育活動が長期にわたり制限され、経験したことがない事態に直面しました。

歴史を振り返ると、人類は感染症との闘いを繰り返してきたと言えます。17世紀イギリスの科学者アイザック・ニュートンは、ペストが大流行した当時、在籍していたケンブリッジ大学が休校になり、帰省していた実家で研究を行っていた期間に、リンゴの実が落ちるのをヒントに万有引力の法則を発見したと言われています。この期間のことをニュートン自身は「創造的休暇」と呼びました。想定外の状況であっても、しっかりと志を持ち、自分が為すべきことは何かを考え、挑戦することにより、新たなものを創造することができるのです。

本校では、ICT機器を活用した授業改善が一気に進み、多くの生徒が学習意欲の高まりを実感し、個別最適化された学習が促進されたと聞いています。これはまさに、本校のビジョンである「創造×挑戦」を具現化（具体的な形に）したものとと言えます。

また、フランスの作家でノーベル文学賞を受賞したカミュは著書『ペスト』の中で、主人公である医師リウーに、「ペストと戦う唯一の方法は、誠実さということです。」「誠実さとは自分の職務を果たすことだと心得ています。」と語らせています。現在のコロナ禍においても、医療従事者をはじめ、誠実に自分の職務を果たそうとする人々の献身によって、この危機を乗り越えようとしていることは、皆が実感しているところです。

本校の教育方針のひとつにも、「学んだ知識や技能を人生や地域社会で正しく生かそうとする誠実な態度を育成する」とあります。校訓である「礼節・誠実・品性」を不易（いつまでも変化しない本質的なもの）とし、流行（時代の変化）に柔軟に対応した教育活動を展開していきます。

今年度は特に「学びに向かう力」を育てることに力点を置き、皆さんが将来、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓いていくための礎（土台）をつくっていきます。

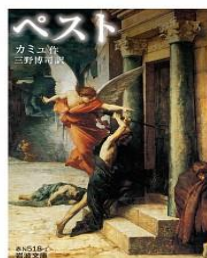
また、皆さんが心身ともに健康であるよう、安全安心に十分留意しながら、新しい学校の生活様式により、授業や学校行事、部活動を工夫しながら実施していきます。

「未来の自分は今日の自分が作る」を合言葉に、一日一日を大切に過ごしていきましょう。一人一人が成長を実感できる一年となることを願っています。



アイザック・ニュートン

創造×挑戦



カミュ『ペスト』

誠実

折尾高校HP

